

日本一やさしい天皇の講座 (SPA! BOOKS 新書)

日本一やさしい 天皇の講座

倉山 満
Mitsuru Kurayama

扶桑社新書 242

発売日: 2017年6月2日

出版: 扶桑社

著者: 倉山 満

ページ: 150

二百年に一度の大事件。

譲位、女系、女帝、旧皇族の皇籍復帰の是非について“先例”に基づいてすべてを答える！
天皇を知ることによって「日本」が見えてくる

平成二十八年八月八日に天皇陛下のおことばによって議論がはじまった譲位問題は、国民が改めて天皇という存在について思いをいたすきっかけとなりました。そして、天皇陛下が譲位され上皇になられると、光格上皇以来二百年ぶりの大事件となります。そこで本書では三つの疑問に取り組みます。

- 一、なぜ、天皇は必要なのか
- 二、なぜ、皇室は一度も途切れることなく続いてきたのか
- 三、そもそも天皇とは、そして皇室とはなんなのか

.....どれだけの人がきちんと答えられるでしょうか。

世界最長不倒の歴史を誇る皇室を知ることによって、「日本」が見えてきます。百二十五代続く長い歴史のなかで、天皇はいかにして権力を手放し立憲君主になったのか。

そして今回、論点となった譲位、女系、女帝、旧皇族の皇籍復帰の是非について、すべて「先例」に基づいて答えることにより、日本人として当然知っておくべき知見を述べました。日本一やさしい天皇の講座のはじまりです。

<https://k2s.cc/file/591c6d9171052/l5RzBy5fH.pdf.rar>